

<立命館土曜講座 公開講演会>

14:00~15:20 講演

『取材現場からみた日中関係
—中国社会の日本へのまなざし—』

加藤 千洋

(朝日新聞編集委員・テレビ朝日報道ステーション・コメンテーター)

15:30~16:15 パネル・トーク

『日本とアジアの現在』

加藤 千洋 (朝日新聞編集委員)

波佐場 清 (元朝日新聞ソウル支局長)

司会

大久保史郎 (立命館大学国際地域研究所長)

—中国社会の日本へのまなざし—

取材現場から
みた日中関係

[日時]

2007年12月15日[土]

午後2時~4時15分

[会場]

立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

[交通機関] 市バス・JRバス『立命館大学前』京福電車『等持院駅』

※駐車場がございませんので、公共交通機関にてご来場ください。

申込方法 メールまたはFAXにて事前受付

先着450名

聴講
無料

【講師紹介】

加藤 千洋

1947年生まれ。72年朝日新聞社入社。

北京特派員、AERA編集部記者、論説委員、アジア総局長、中国総局長、外報部長などを経て、2002年より編集委員。一連の中国報道で1999年度ボーン上田記念国際記者賞、連載「テロリストの軌跡—アタを追う」の企画で2002年度新聞協会賞受賞。

著書に「北京&東京、報道をコラムで」(朝日新聞社)他多数。

